

## 蓋付き収納装置

特 許 No. 6413923

発明者 小玉易広, 木村 聖, 頭師 洋

[発明の属する技術分野]

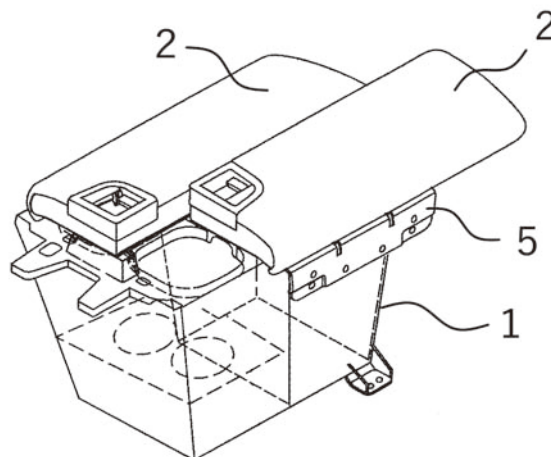
本発明は、蓋付き収納装置に関する。

[発明の概要]

ボックス本体 (1) に対して、蓋体 (2) を前後方向にスライド可能、且つ上下方向に回動可能とする開閉機構を備えたコンソールボックスであり、左右の開閉機構は、それぞれ、ボックス本体 (1) と蓋体 (2) との間のベース部材 (5) と、ベース部材 (5) をボックス本体 (1) に対して回動可能に支持する回動支持部と、ベース部材 (5) に対して蓋体 (2) を前後方向にスライドさせるスライド部を備える。

[発明の効果]

左右一対の蓋体が、別々にスライドと回動することができるため、蓋体が観音開きとスライド開きを兼有し、操作性がよい。



## ドアウェザストリップ

特 許 No. 6439656

発明者 鈴木寿之, 山口 大, 岡島輝行

[発明の属する技術分野]

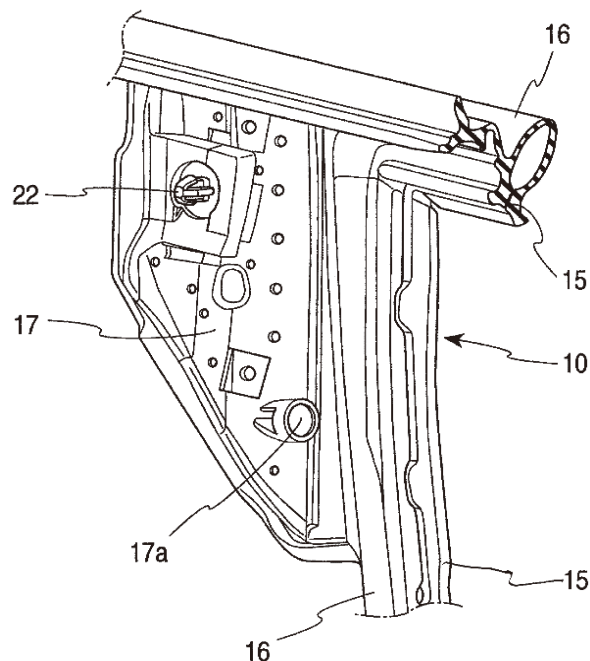
本発明は、ドアウェザストリップに関する。

[発明の概要]

ドアフレームの縦辺部のドアパネルの先端部分にドアパネル貫通孔を形成し、ドアウェザストリップ (10) のコーナー部の縦辺部側の部分は、取付基部 (15) と、シール部 (16) と、延出部 (17) が形成され、延出部 (17) にドアパネル貫通孔を覆い隠す延出部孔閉塞部 (17a) が形成されるとともに、延出部孔閉塞部 (17a) を含む範囲に剛性部材が配置され、剛性部材又は延出部 (17) にドアパネルと係合する係合部材 (22) が設けられている。

[発明の効果]

ドアパネルとチャンネル等を溶接するとき、ドアパネル貫通孔により溶接の位置決めをすることができる一方、ドアパネル貫通孔からの騒音の侵入を防止できる。



## 燃料供給装置

特 許 No. 6337813

発明者 関原敦史, 平松義也

[発明の属する技術分野]

本発明は、燃料供給装置に関する。

[発明の概要]

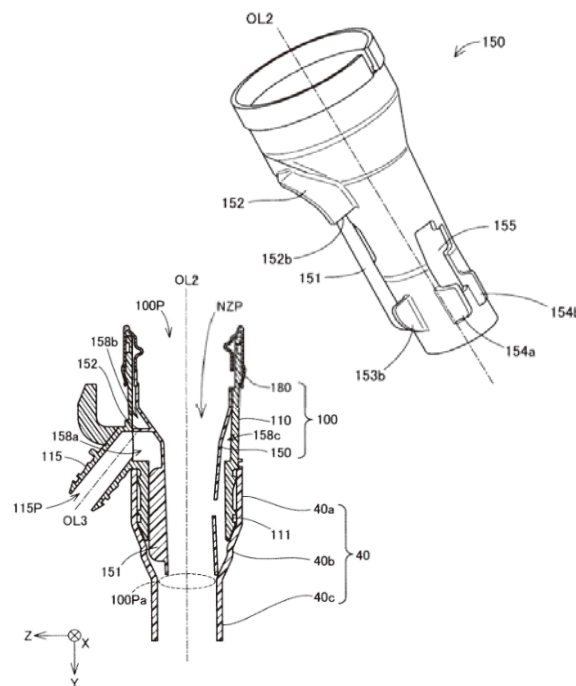
燃料給油装置 100 は、燃料通路 100P を形成するフィルターネック本体 110 と、その内側に配置された給油ノズルを導くノズルガイド 150 からなる。

さらに、ノズルガイド 150 には、燃料通路 100P と連通する開口部 155 と、燃料タンクを満たした後に、フィルターネック本体 110 へ戻ってくる燃料を、開口部 155 へ導くように形成されたリブ 154a, 154b がある。

リブ 154a, 154b は、開口部 155 の幅方向の両側に配置され、車両の内部に搭載された状態において、ノズルガイド 150 の外周面から下方向に向かって突出している。

[発明の効果]

本発明の燃料供給装置は、燃料が供給されて液面が上昇する際に、開口部に沿って形成されたリブによって、燃料が開口部へと導かれる。これにより、給油ノズルの先端のセンサーは、開口部に導かれた燃料の所定の位置での液面を検知する。そのため、燃料供給装置では、供給された燃料の液面を、給油ノズルのセンサーにより早く検知させることで、供給された燃料が溢れ出すことを抑制できる。



## エアバッグ装置

特 許 No. 6252406

発明者 三浦 渉, 重村 孝, 古野剛士

[発明の属する技術分野]

本発明は、助手席用エアバッグ等に好適なエアバッグ装置に関する。

[発明の概要]

エアバッグの一部の展開膨張を規制する規制部材を備えるエアバッグ装置。規制部材が、エアバッグの一部の折畳部を解放可能に仮保持する仮保持部 (63) と、エアバッグ収納部に取り付けられる取付部 (61) と、取付部 (61) と仮保持部 (63) とを連結する連結片部 (62) と、を備えて構成。エアバッグの折畳完了体の天井面に仮保持部 (63) を配設させたエアバッグ装置。

[発明の効果]

本発明に係るエアバッグ装置では、エアバッグは、膨張用ガス流入時に、仮保持部によりエアバッグの一部となる折畳部を仮保持させた状態を維持することが可能となり、エアバッグの初期展開膨張部の展開膨張を規制することができる。

